

2023年8月22日

2023年12月期 第2四半期 決算説明資料

東京証券取引所プライム市場：4641



人が未来—Next Technology Frontier®

 **Alps** 株式会社アルプス技研

- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG

- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG

■ 外部環境

新型コロナウイルス感染症抑制、5類感染症への移行もあり、経済活動の持ち直しの動きがみられました。

製造業界

輸出動向

世界景気の減速、資源高、部材供給の不安はあるものの底堅く推移。

業界動向

- ・サプライチェーンの混乱、原材料価格の高騰による減産
- ・開発設計フェーズは研究開発投資の維持により堅調

人材業界

派遣要請

- ・需要は底堅く推移
- ・経験者の要請が多い
- ・働き方として在宅形式の派遣は継続

人材獲得競争

- ・求人数は回復が続いており、有効求人倍率は1.30倍。
- ・技術サービス業の新規求人数は、前年同月比3.5%増

■ 2023年第2四半期 概要 -1-

- ・連結 稼働率は堅調に推移。
- ・個別 契約単価は上昇傾向。

【連結】	2022年12月期 第2四半期	2023年12月期 第2四半期	増減率
売上高	20,811	22,820	9.7%
営業利益	2,195	2,380	8.5%
経常利益	2,070	2,470	19.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,573	1,814	15.3%

【個別】	2022年12月期 第2四半期	2023年12月期 第2四半期	増減率
売上高	16,261	17,600	8.2%
営業利益	2,025	2,053	1.4%
経常利益	2,138	2,376	11.1%
四半期純利益	1,724	1,852	7.4%

※2022年12月期期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

■ 2023年第2四半期 概要 -2-

- ・売上高は前年比 9.7%増
- ・当期純利益は前年比 15.3%増

(単位:百万円)

【連結】	2022年12月期 第2四半期	2023年12月期 第2四半期	増減率
売上高	20,811	22,820	9.7%
売上原価	15,868	17,387	9.6%
売上総利益	4,942	5,432	9.9%
販管費	2,747	3,052	11.1%
売上高販管費率	13.20%	13.37%	0.2%
営業利益	2,195	2,380	8.5%
売上高営業利益率	10.55%	10.43%	△ 0.12%
営業外収益	122	111	△ 9.4%
営業外費用	247	21	△ 91.3%
経常利益	2,070	2,470	19.3%
特別利益	300	257	-
特別損失	2	0	△ 98.9%
税引前四半期純利益	2,367	2,728	15.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,573	1,814	15.3%
売上高四半期純利益率	7.56%	7.95%	0.39%

売上高

技術社員数・稼働人数共に増加したことが、プラス成長の大きな要因。

売上高営業利益率

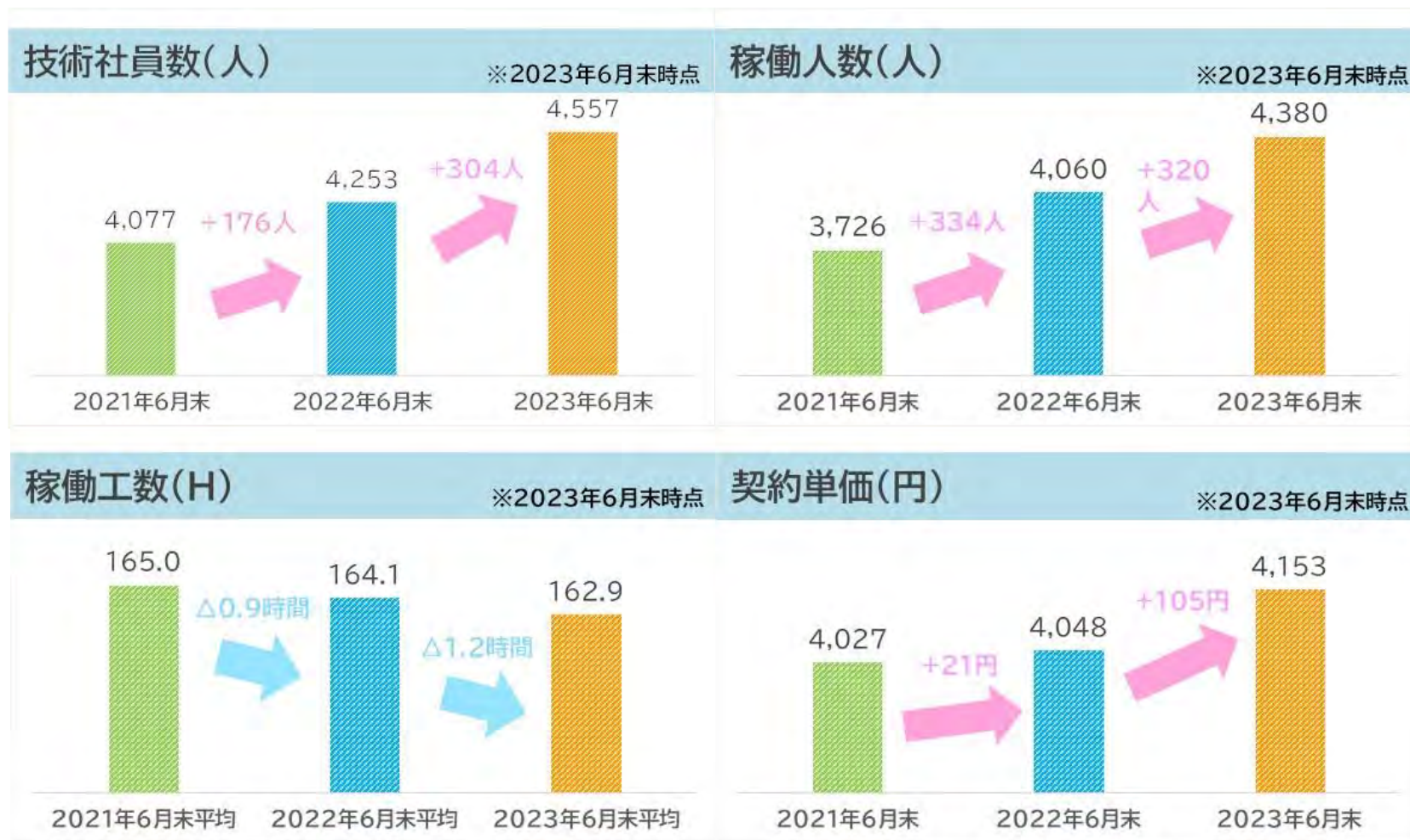
処遇向上による原価の増加をカバーし10%超。

四半期純利益

グローバル事業の検収時期が昨年度から23年1Qに変更となり上振れ。

2023年第2四半期 概要 -3-

・技術社員数・稼働人数・契約単価は上昇、工数は微減

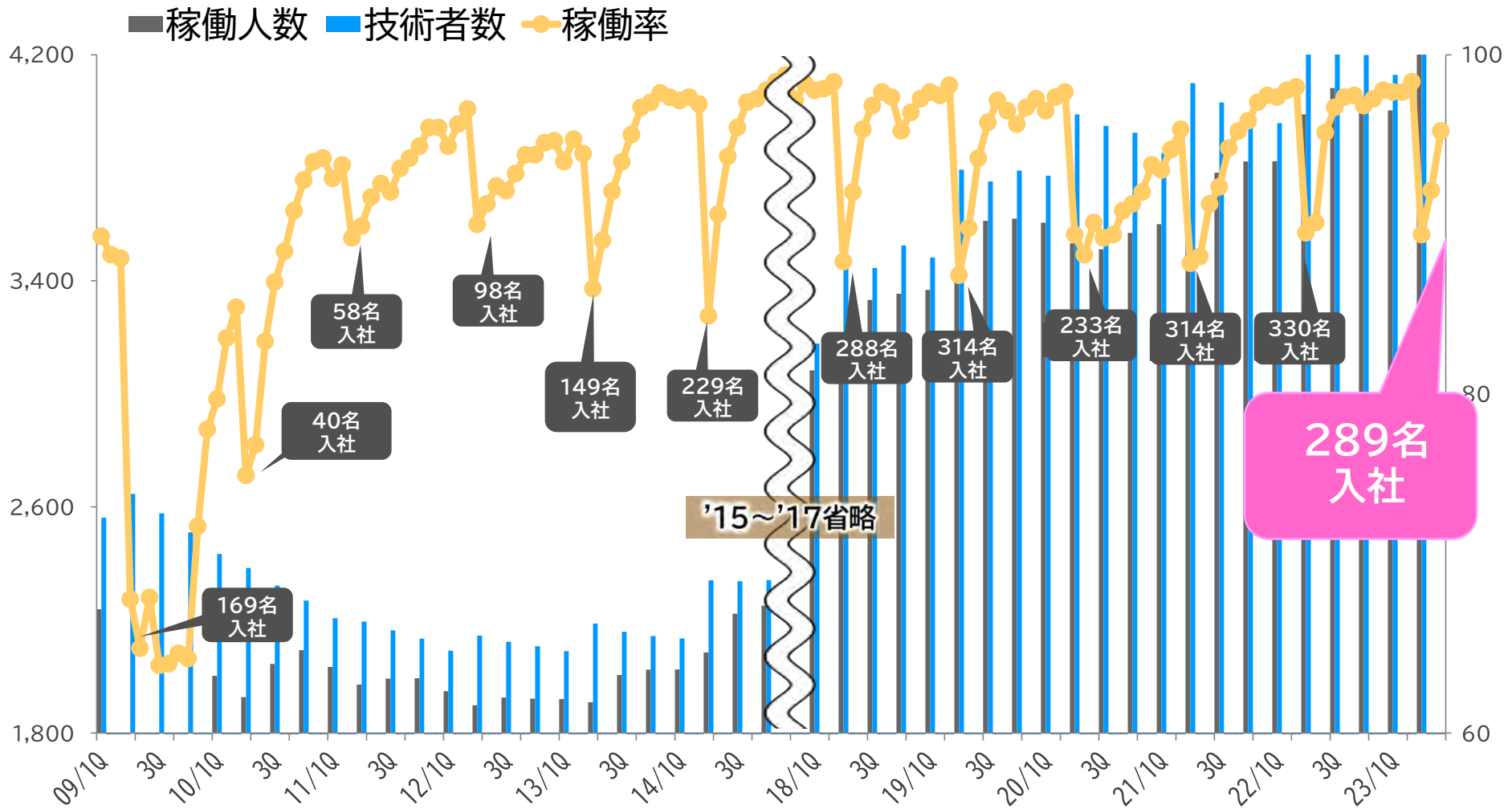


※契約単価・・・顧客との契約に基づく「1時間当たりの単価」。売上を構成する「実単価」とは異なり、残業代を含まない。

※稼働工数・・・技術者として業務に対応した「月当たりの実務時間」。

2023年第2四半期 概要 -4-

- ・人材の質をさらに重視した採用を継続
- ・稼働率はコロナ以前の高い水準を維持



①稼働人数…四半期ごとの稼働人数 ②技術者数…四半期毎の技術者総数 ③稼働率…新卒を含む月当たりの全社稼働率
④グラフ内入社数…4月入社の新卒技術者数(キャリア採用・秋入社のグローバルエンジニアは含まない)

・売上上位10社

2021年度 通期	2022年度 通期	2023年度 第2四半期
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ
キオクシア	キオクシア	三菱電機
三菱電機	三菱電機	キオクシア
東京エレクトロン宮城	東京エレクトロン宮城	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
ニコン	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	ソニーセミコンダクタソリューションズ
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	ソニーセミコンダクタソリューションズ	東京エレクトロン宮城
東芝エネルギーシステムズ	ニコン	ニコン
日立Astemo	日立Astemo	日立ハイテク
デンソーテン	デンソーテン	日立Astemo
日立ハイテク	東芝エネルギーシステムズ	デンソーテン
上位10社比率 21.6%	上位10社比率 24.6%	上位10社比率 22.0%

上位10社の売上比率を20%前後とする目標を設定しております。

- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策**
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG

■ 次世代を創る施策 ～これまでの軌跡～

設計事務所からスタートした独立系企業

7月に創業55年周年を迎えた「業界のパイオニア」

【1968年】

＜当時の課題＞
機電一体設計を請負う
会社がない



設計事務所を創業

＜お客様の声＞
隣で開発設計してほしい



技術者派遣を開始



松井設計事務所
(神奈川県相模原市)

【2023年】

事業領域の拡大
(農業・介護)

外国籍人材の
活躍推進

グループ全体で
ものづくりの全行程をカバー

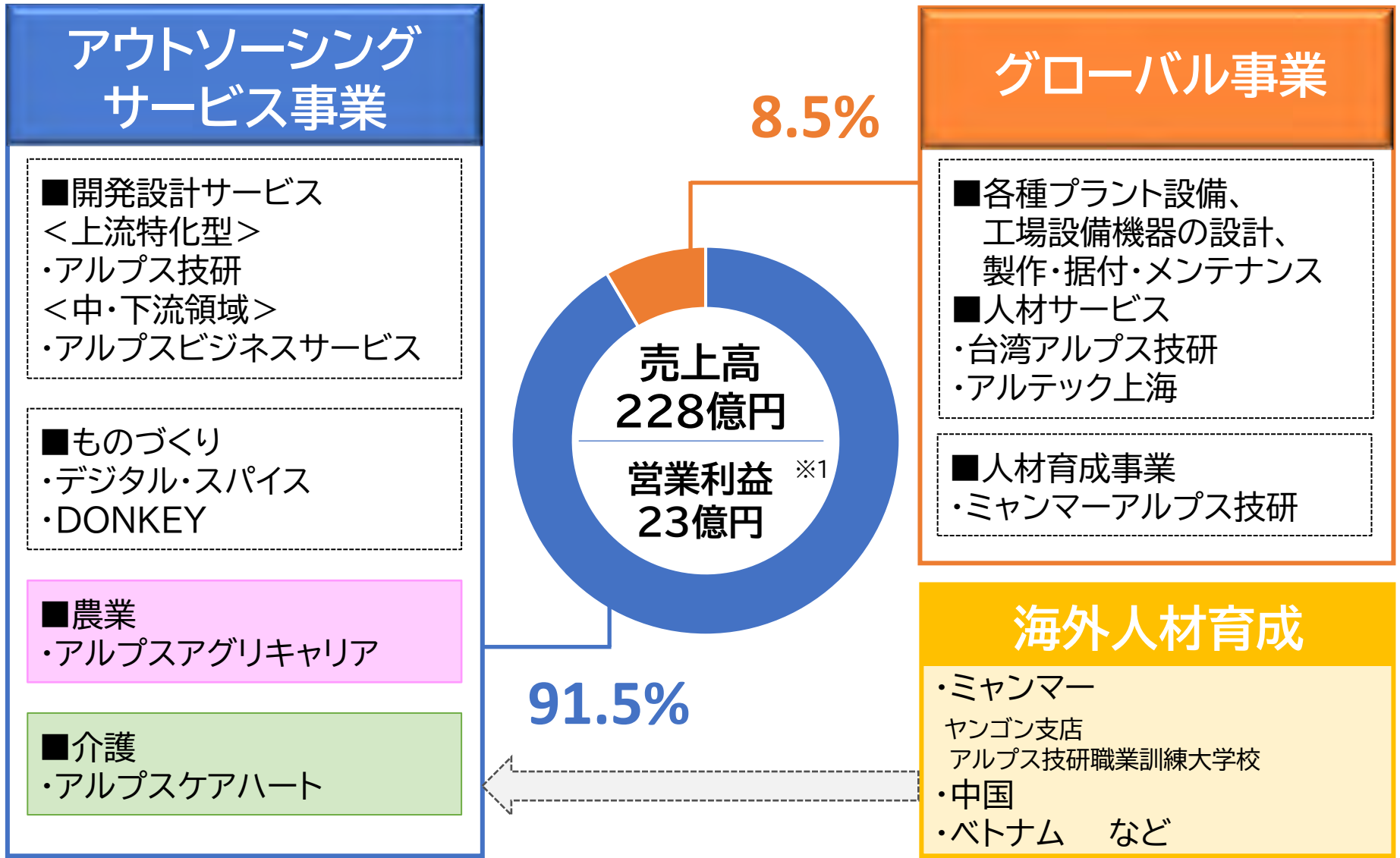
開発設計
サービスの提供

グループ6千人
の会社へ成長
(本社:神奈川県横浜市)



◆社会的課題の解決をビジネスチャンスに事業拡大◆
◆「ものづくり」にこだわりを持つ高度技術者集団◆

■ 現在の事業体制



※1…売上高、営業利益は2023年12月期第2四半期 連結実績

■ 次世代を創る施策 -1-

3つの柱を軸に、オンライン環境を施策に連動させ、
CSブランドを強化し、着実に成長

採用

教育

営業

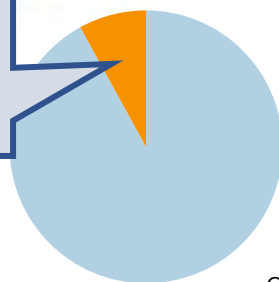
グループ従業員数

約**6,000名**

※2023年6月30日実績



うち、約8%は
外国籍人材が
活躍中



会社用意する講座数

約**1,000講座**

※2022年度実績

各拠点での勉強会

約**3,000回**

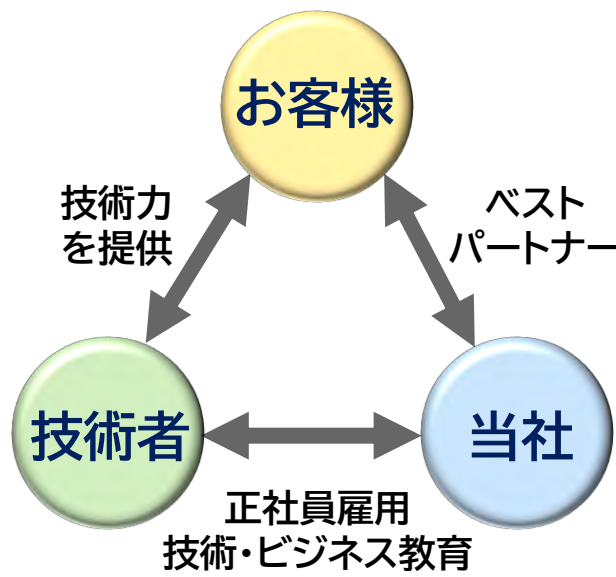
※2022年度実績

研修・勉強会テーマ

- ・専門技術
- ・資格取得
- ・キャリア開発
- ・リーダー育成 etc.

先端分野に注力
AI・ロボット等

信頼のトライアングル

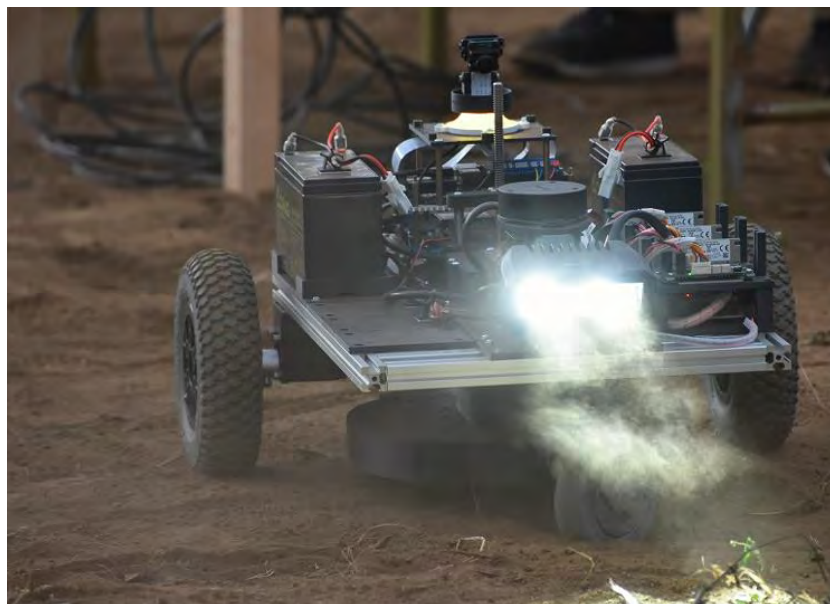


技術者を正社員として雇用し、
お客様の多様なニーズに応じて
技術提供サービスを実施

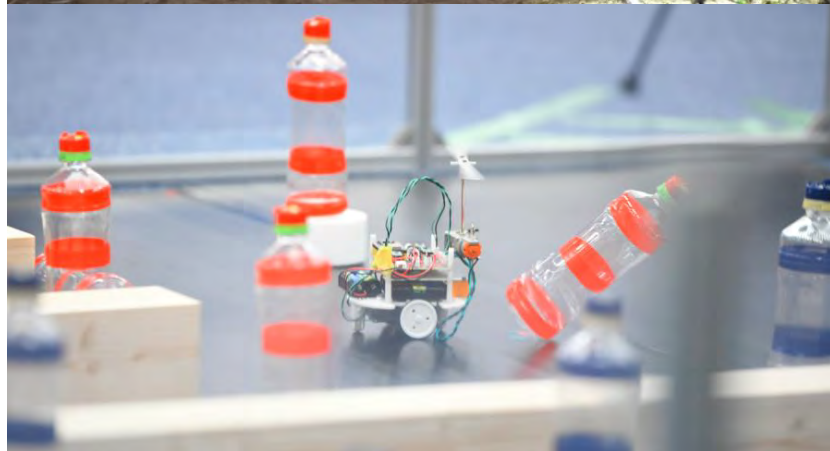
■ 次世代を創る施策 -2-

技術者が主役となる様々な活動

★ ロボットコンテスト ～後輩へ技術の伝承～ ★ アルプスカップ ～社員間交流～



★ エコラン ～技術力の向上～



- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想**
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG

2023年度業績予想

連結：最高業績更新へ

(単位:百万円)

【連結】	2022年度通期	2023年度通期	
	実績	予想	前期比
売上高	43,647	46,600	6.8%
営業利益	4,649	5,000	7.5%
経常利益	4,560	5,060	10.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,416	3,420	0.1%

【個別】	2022年度通期	2023年度通期	
	実績	予想	前期比
売上高	33,435	35,100	5.0%
営業利益	4,271	4,300	0.7%
経常利益	4,461	4,700	5.3%
当期純利益	3,384	3,200	△5.4%

- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想**
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG

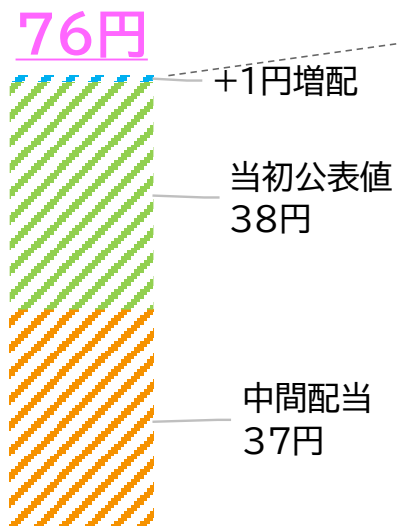
2023年度配当予想

・配当予想（2023年度年間配当金）

配当の基本方針

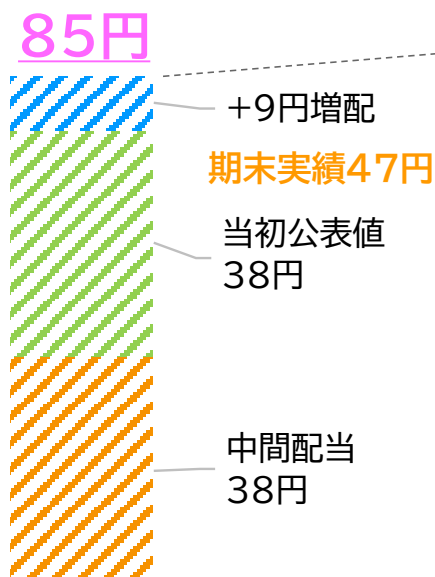
- ・連結ベースでの配当性向50%を基本とする
- ・中間配当金は年間配当金の50%を目処とする
- ・業績にかかわらず年間配当10円を維持する(安定配当の見地)

2021年度実績



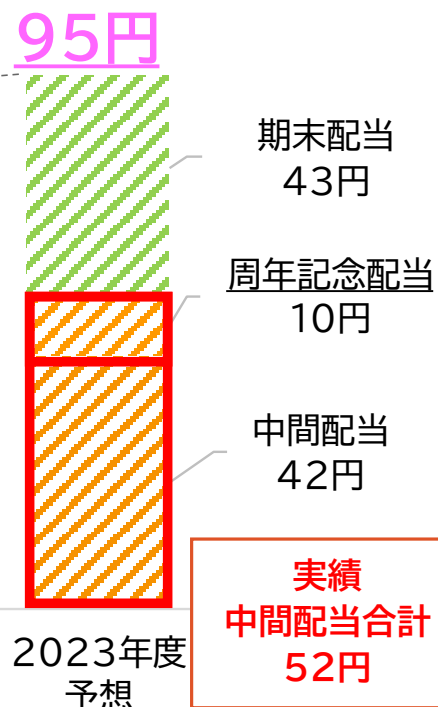
2021年度
実績

2022年度実績



2022年度
実績

2023年度予想

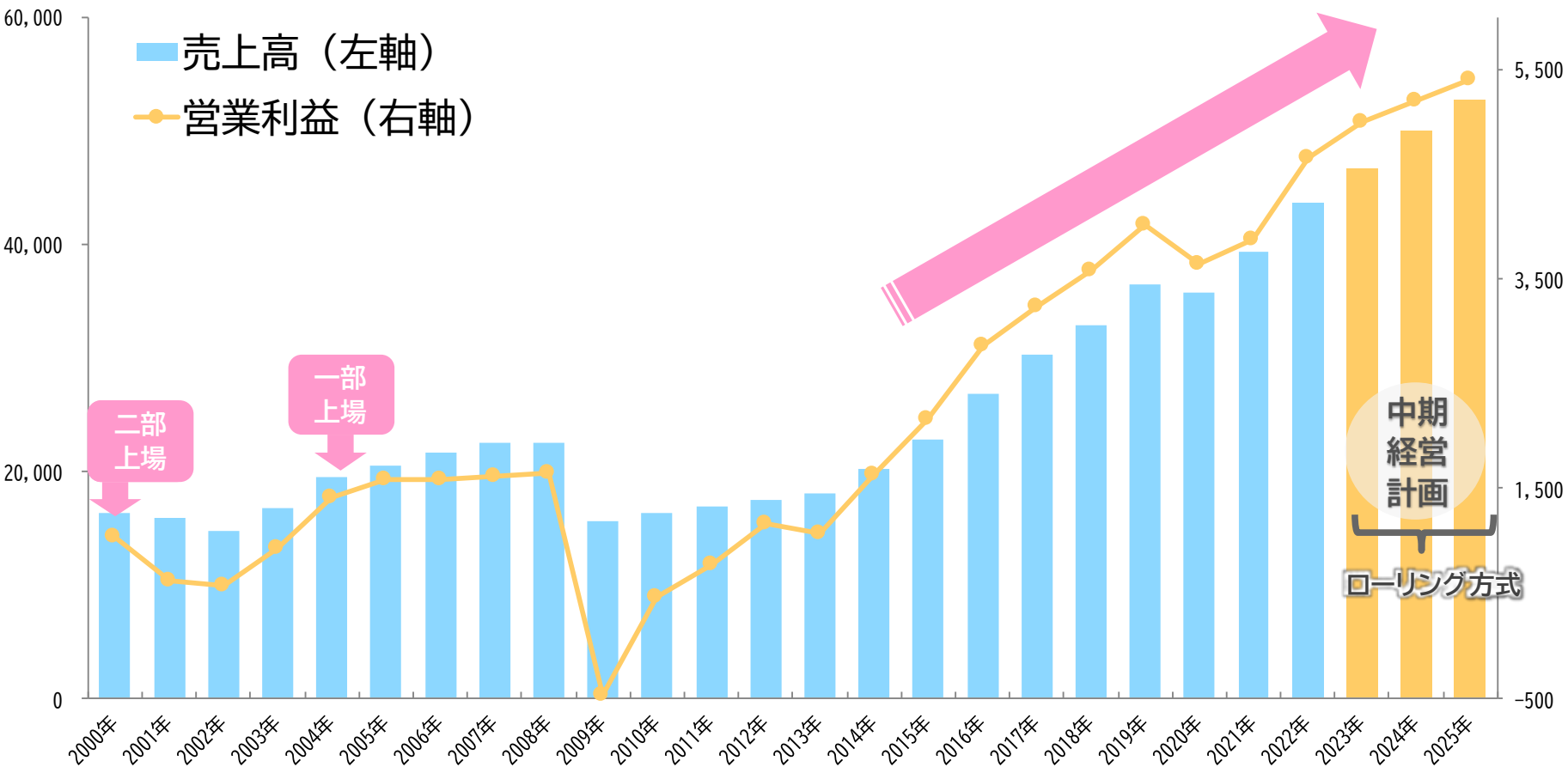


2023年度
予想

- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画**
- 6 サステナビリティ・ESG

・業績推移

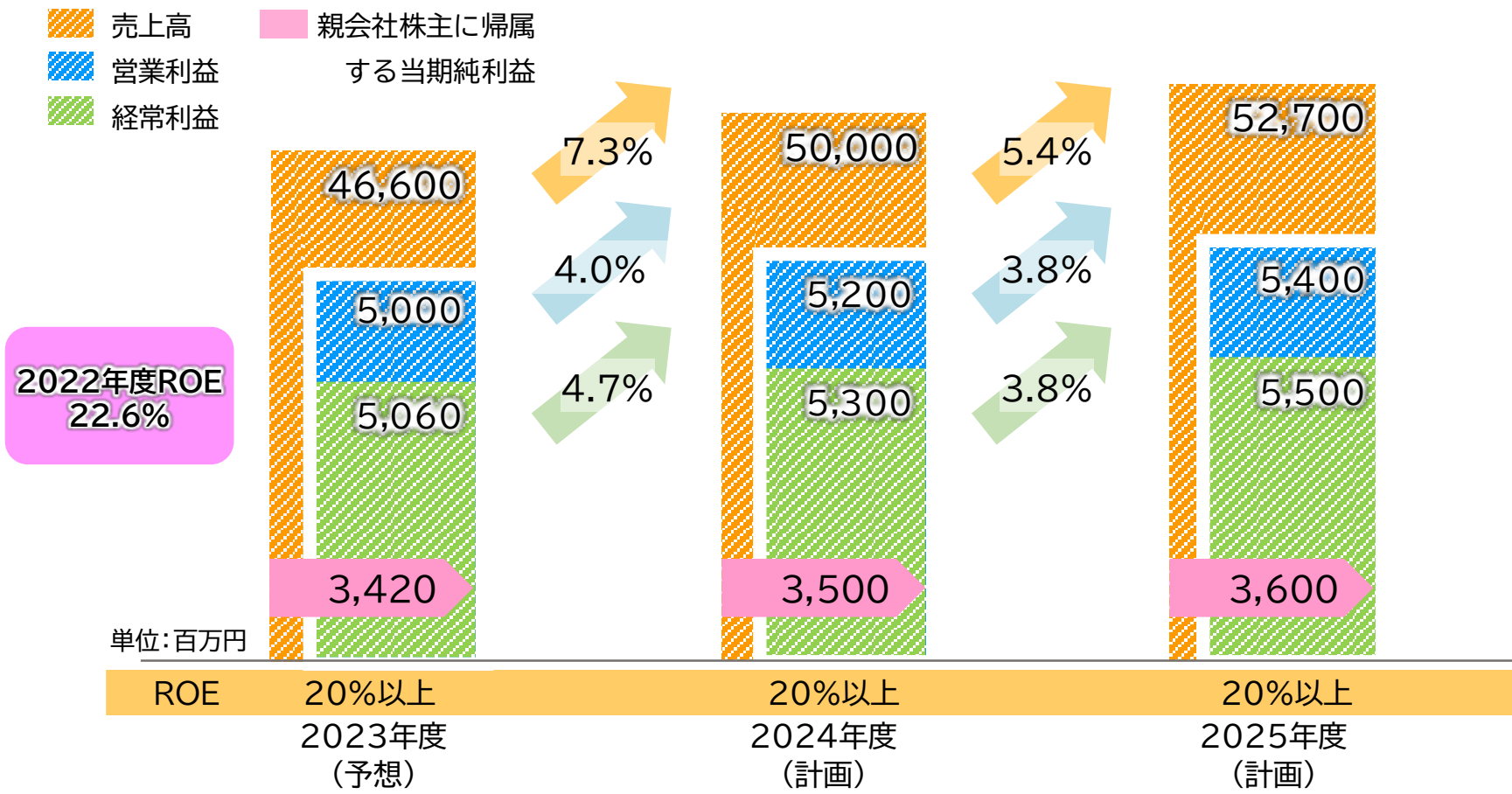
2023年度目標売上高:466億円



(単位:百万円)

・3カ年ごとのローリングプランを策定

持続的なイノベーション



※定量目標は第11次5カ年計画に基づき内容更新

・第12次5カ年計画(2028年までにありたい姿)

定性目標:技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦

①技術系アウトソーシング事業 の新領域への挑戦

最先端の技術を身に着けた技術者を育成し、既存の枠に捉われない新たな事業・業務の領域へ挑戦する。

②新たな収益の柱を作る

農業・介護事業は、テクノロジーとの融合を強化し、事業の拡大と収益力の向上を目指す。

③持続可能で豊かな社会の創生 へ貢献

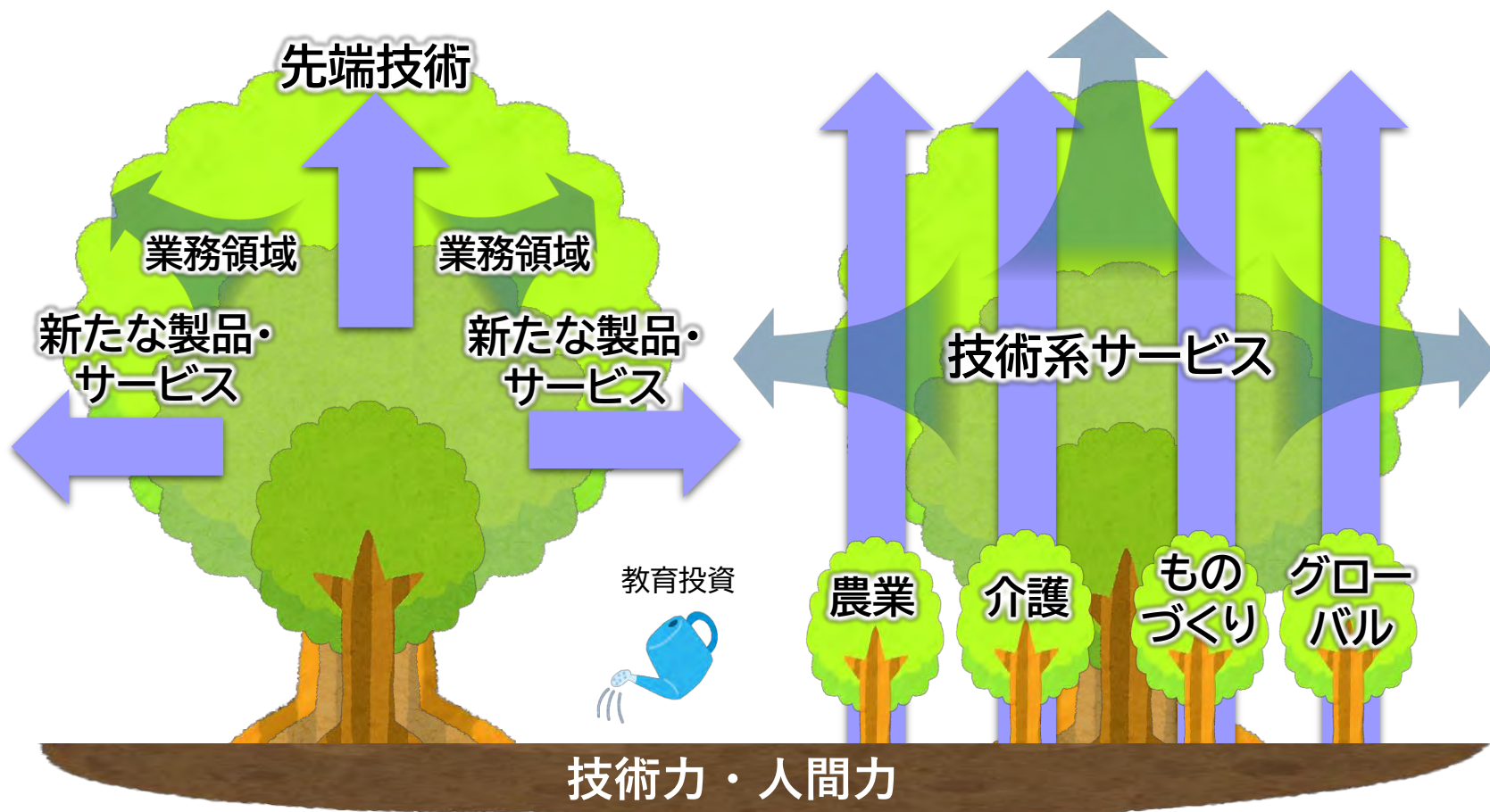
当社グループの持つ技術力、人間力を生かして社会的課題である地方創生に繋がる、新規事業の創出を目指す。

④デジタル化で多様な人材が活 躍する組織・風土の醸成

社内に点在している経営資源を一元管理し効率化を進めることで、多様な人材がより活躍できる体制を目指す。

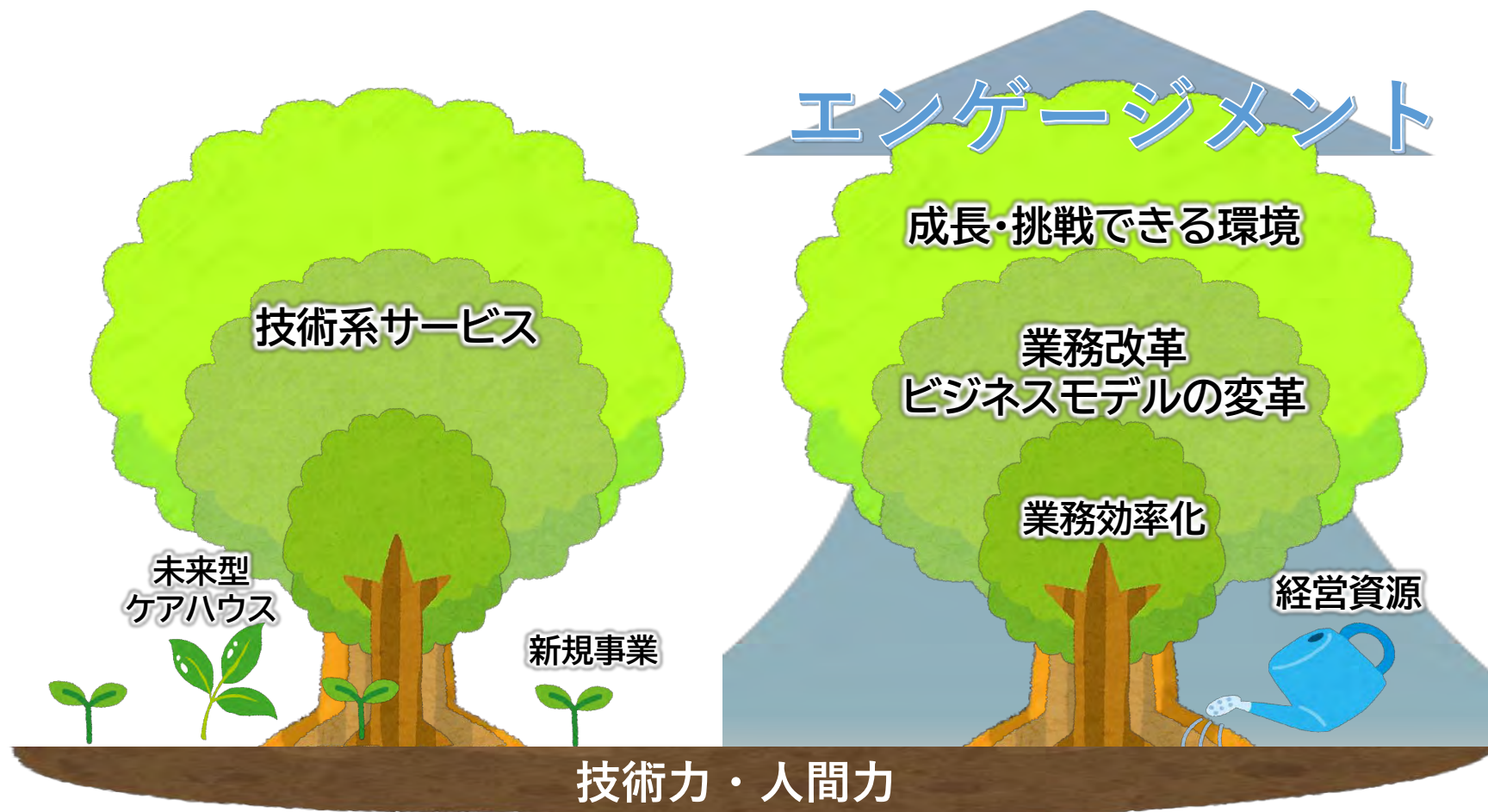
技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦

既存・新規事業を強くし、アルプス技研グループの更なる発展を目指します。



技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦

既存・新規事業を強くし、アルプス技研グループの更なる発展を目指します。



- 1 2023年第2四半期 概況
- 2 次世代を創る施策
- 3 2023年度 業績予想
- 4 2023年度 配当予想
- 5 中期経営計画
- 6 サステナビリティ・ESG**

人的資本に関する主な指標

管理職(※1)に占める
女性労働者の割合※2

6.9%
2026年度目標6%



男性社員の
育児休暇取得率※2

41.2%
R3年全国平均13.97%



男女賃金の差異※3
男性の賃金を100とした場合

正規87.4%
非正規※4 51.8%
全体81.5%



採用・多様性

国籍・性別問わず採用
外国籍人材は
14か国 約500名



人材の育成

・会社で用意する講座
約1,000※講座
・各拠点での勉強会
約3,000※回
※2022年12月末実績



社内環境の整備

エンジニアのキャリア
形成を支援するシステ
ムを活用。



※1…管理職とは部下を持つ職務以上の者、部下を持たなくてもそれと同等の地位にある者となります。
※2…2023年6月末実績(厚生労働省「令和3年度雇用機会均等基本調査」の結果によると、男性の取得者の割合は13.97%)
※3…2022年12月末実績
※4…非正規の男性社員には、定年再雇用で賃金の高い技術者が多く含まれていることにより差異が生じております。

当社が保有している認定(一部抜粋)

・健康経営優良法人2023認定



定期健康診断
受診率

2022年
100%
目標100%

ストレスチェック
受診率

2022年
99.8%
目標100%

有給休暇取得率
(※全国平均58.3%)

2022年
80.7%
目標70%

※出所:厚生労働省「令和4年 就業条件総合調査」

・優良派遣事業者に認定



【優良派遣事業者とは】

「派遣社員と派遣先の双方に安心できるサービスを提供しているか」という観点から81項目の基準が設定され、そのすべてを満たした派遣事業者として認定されたもの。



株式会社 アルプス技研

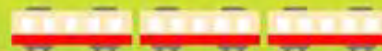
第1回?

大賞
100万円

CMパロディ動画 コンテスト

奮って
ご応募
ください!!

応募期間：2023年7月25日（火）～9月30日（土）
結果発表：2023年11月下旬～12月上旬頃（予定）



アルプス技研のCMテーマ「人と人との心のつながり」のパロディ動画を大募集!!
大賞の賞金は何と**100万円!!** 詳細は<https://www.promotion-alpsgiken.com>まで。





アルプス技研は引き続き、
積極的に株主還元の充実を
図ってまいります。



アルスくん

人が未来—Next Technology Frontier®

Alps 株式会社アルプス技研

Copyright © 2023 Altec

【免責事項】

本資料に記載されている業績予想、将来予測等は作成時点において入手可能な情報に基づく見通しであり、潜在的风险や不確実性が内在しています。実際の業績は、経営環境や様々な要因の変化によって記述内容と大きく異なる可能性があります。